



## ハント リストの設定

ハント リストは、1 組の回線グループを特定の順序で一覧表示します。また、ハント リストは、1 つ以上のハント パイロットに関連付けられ、その回線グループがアクセスされる順位を決定します。この順位は、着信コールに使用可能な電話番号を検索するときの進行を制御します。

ハント リストは、回線グループによって定義された電話番号の集合から構成されます。Cisco CallManager が指定ハント リストを使用してルーティングすべきコールを判別すると、そのリストに指定されている回線グループの順位に基づいて、Cisco CallManager は最初に使用可能なデバイスを検出します。



(注)

グループ コール ピックアップ機能は、ハント リストでは使用できません。

ハント リストには、回線グループだけを入れることができます。各ハント リストには、少なくとも 1 つの回線グループを入れる必要があります。各回線グループには、少なくとも 1 つの電話番号が含まれます。1 つの回線グループが複数のハント リストに表示される場合があります。

ハント リストの追加または削除、リスト内の回線グループの追加、削除、または順序の変更をするには、次のトピックを参照してください。

- [ハント リストの検索 \(P.25-2\)](#)
- [ハント リストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハント リストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)

- ハント リストからの回線グループの削除 (P.25-10)
- ハント リスト内の回線グループの順位の変更 (P.25-12)
- ハント リストの削除 (P.25-13)

## ハント リストの検索

ネットワーク内にはいくつかのハント リストが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定のリストを見つけることができます。ハント リストを見つけるには、次の手順を使用します。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、ハント リストの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ハント リストの検索設定は保持されます。

### 手順

**ステップ 1** Route Plan > Route/Hunt > Hunt List の順に選択します。

Find and List Hunt Lists ウィンドウが表示されます。2つのドロップダウン リストボックスを使用して、ハント リストを検索します。

**ステップ 2** 最初の Find Hunt Lists where ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- Hunt List Name
- Description
- Pattern/Pilot Number



(注) このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるハント リストの一覧のソート方法が決まります。たとえば、**Description** を選択すると、**Description** 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2 番目の **Find Hunt Lists where** ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)

**ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



(注) データベースに登録されているハント リストをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたハント リストの一覧が、次の項目別に表示されます。

- Hunt list name
- Description
- Status (状況)
- Enabled



(注) 該当するハント リストの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、**Find and List Hunt Lists** ウィンドウから複数のハント リストを削除できます。**Matching Records** タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のハント リストをすべて削除できます。

## ■ ハントリストの検索

**ステップ 4** レコードのリストから、検索条件と一致するハントリストをクリックします。

選択したハントリストがウィンドウに表示されます。

---

**関連項目**

- [ハントリストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハントリストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)
- [ハントリストからの回線グループの削除 \(P.25-10\)](#)
- [ハントリスト内の回線グループの順位の変更 \(P.25-12\)](#)
- [ハントリストの削除 \(P.25-13\)](#)

## ハント リストの追加

ハント リストを追加する手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1** **Route Plan > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
- ステップ 2** **Add a New Hunt List** をクリックします。
- ステップ 3** **Hunt List Name** フィールドに名前を入力します。この名前には、最長 50 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (\_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。各ハント リスト名が、そのルート プランに固有の名前であることを確認してください。



### ワンポイント・アドバイス

ハント リストには、内容を簡潔に表す名前を使用してください。通常、`CompanynameLocationCalltype` の形式が、内容を簡潔に表し、ハント リストをすばやくかつ簡単に識別できる方式です。たとえば、`CiscoDallasMetro` は、Dallas の Cisco オフィスからの、LATA (Local Access Transport Area) 間の無料コール用のハント リストを特定します。

Cisco CallManager は、自動的に **Description** フィールドに説明を挿入します。ただし、このフィールドの編集は可能です。

- ステップ 4** ドロップダウン リスト ボックスから、Cisco CallManager グループを選択します。



**(注)** ハント リストは、プライマリ CallManager として、CallManager グループ内で最初の CallManager に登録されます。

## ■ ハント リストの追加



(注) Cisco CallManager が 1 つしか設定されていない Cisco CallManager グループを選択すると、次の警告が表示されます。

WARNING!The selected Cisco CallManager Group has only one Cisco CallManager configured.For the control process to have redundancy protection, please select a Cisco CallManager Group with more than one Cisco CallManager.

**ステップ 5** **Insert** をクリックして、このハント リストを追加します。



(注) コールを受信させるため、このハント リストに回線グループを少なくとも 1 つ追加する必要があることを示すポップアップメッセージが表示されます。

Hunt List ウィンドウに、新しく追加されたハント リストが表示されます。

**ステップ 6** 新しいハント リストの **Enable this Hunt List** チェックボックスは、デフォルトでオンになっています。

このハント リストを使用不可にする場合は、このチェックボックスをオフにします。進行中のコールは影響を受けないが、このハント リストが追加のコールを受け付けなくなることを示す、ポップアップ ウィンドウが表示されます。

**ステップ 7** このハント リストをボイス メッセージ用に使用する場合は、**For Voice Mail Usage** チェックボックスをオンにします。

**ステップ 8** 新しいハント リストに少なくとも 1 つの回線グループを追加します。

このリストに回線グループを追加するには、**Add Line Group** をクリックし、[P.25-8](#) の「ハント リストへの回線グループの追加」の [ステップ 3](#) ～ [ステップ 6](#) を実行します。

**関連項目**

- [ハントリストの検索 \(P.25-2\)](#)
- [ハントリストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)
- [ハントリスト内の回線グループの順位の変更 \(P.25-12\)](#)
- [ハントリストからの回線グループの削除 \(P.25-10\)](#)
- [ハントリストの削除 \(P.25-13\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルートプランの概要」

## ハント リストへの回線グループの追加

新規のハント リストまたは既存のハント リストに、回線グループを追加することができます。回線グループは、1 つ以上のハント リストに組み込むことができます。既存のハント リストに回線グループを追加する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

この手順を実行する場合は、事前に 1 つ以上の回線グループを作成し、ハント リストを追加しておく必要があります。

### 手順

---

**ステップ 1** **Route Plan > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。

**ステップ 2** 回線グループを追加する先のハント リストを特定します。P.25-2 の「ハント リストの検索」を参照してください。

**ステップ 3** **Add Line Group** をクリックして、回線グループを追加します。

Hunt List Detail Configuration ウィンドウが表示されます。

**ステップ 4** Line Group ドロップダウン リスト ボックスから、ハント リストに追加する回線グループを選択します。



---

**(注)** このハント リストをボイス メッセージ用に使用する場合、このハント リストに割り当てる（追加する）回線グループのメンバーはすべて、ボイスメール ポートでなければなりません。

---

**ステップ 5** **Insert** をクリックして、回線グループを追加します。

ウィンドウの左側にある Hunt List Details リストに、回線グループ名が表示されます。

- ステップ 6** このリストに回線グループをさらに追加するには、**Add Line Group** をクリックして、[ステップ 3](#)～[ステップ 5](#) を実行します。
- ステップ 7** ハントリストへの回線グループの追加が終了したら、**Update** をクリックします。
- ステップ 8** **Reset** をクリックして、ハントリストをリセットします。ポップアップ ウィンドウが表示されたら、**OK** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [ハントリストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハントリストからの回線グループの削除 \(P.25-10\)](#)
- [ハントリスト内の回線グループの順位の変更 \(P.25-12\)](#)
- [ハントリストの削除 \(P.25-13\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルートプランの概要」

## ハント リストからの回線グループの削除

新規のハント リストまたは既存のハント リストから、回線グループを削除することができます。既存のハント リストから回線グループを削除する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** メニューバーから **Route Plan > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
  - ステップ 2** 削除する回線グループが入っているハント リストを特定します。P.25-2 の「[ハント リストの検索](#)」を参照してください。
  - ステップ 3** Selected Groups リストから、回線グループ名を選択します。



---

**(注)** このリストから複数の回線グループを選択するには、**Shift** キーを押し、目的の回線グループをクリックしてください。

---

- ステップ 4** Selected Groups リスト ボックスの下にある下矢印をクリックして、選択した回線グループを Removed Groups リストに移動します。
  - ステップ 5** 回線グループを削除するには、**Update** をクリックします。**OK** をクリックすると、ページがリフレッシュされたときに、その回線グループがハント リストから削除されています。
  - ステップ 6** **Reset** をクリックして、変更内容を有効にします。ポップアップ ウィンドウの **OK** をクリックします。
-

**関連項目**

- [ハントリストの検索 \(P.25-2\)](#)
- [ハントリストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハントリストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)
- [ハントリスト内の回線グループの順位の変更 \(P.25-12\)](#)
- [ハントリストの削除 \(P.25-13\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルートプランの概要」

## ハント リスト内の回線グループの順位の変更

Cisco CallManager は、ハント リストに表示されている順に、回線グループにアクセスします。回線グループのアクセス順位を変更する手順は、次のとおりです。

### 手順

---

- ステップ 1** **Route Plan > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
  - ステップ 2** 回線グループの順位を変更するハント リストを特定します。P.25-2 の「[ハント リストの検索](#)」を参照してください。
  - ステップ 3** Selected Groups リストから、回線グループを選択します。
  - ステップ 4** リスト内で回線グループを上下に移動させるには、回線グループを選択して、リスト ボックスの右側にある上矢印または下矢印をクリックします。
  - ステップ 5** **Update** をクリックします。
  - ステップ 6** **Reset** をクリックして、変更内容を有効にします。ポップアップ ウィンドウの **OK** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [ハント リストの検索 \(P.25-2\)](#)
- [ハント リストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハント リストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)
- [ハント リストからの回線グループの削除 \(P.25-10\)](#)
- [ハント リストの削除 \(P.25-13\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルートプランの概要」

## ハント リストの削除

Cisco CallManager は、回線グループおよびハント パイロットにハント リストを関連付けます。ただし、ハント リストが削除されても、回線グループおよびハント パイロットは削除されません。ハント リストを使用しているハント パイロットを検索するには、**Hunt List Configuration** ウィンドウの **Dependency Records** リンクをクリックします。Dependency Records がシステムに対して使用可能になっていない場合、**Dependency Records Summary** ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、[P.A-4 の「Dependency Records へのアクセス」](#)を参照してください。



### ヒント

回線グループとハント パイロットを削除するには、まずハント パイロットを削除し、次にハント リストを削除して、最後に回線グループを削除します。

ハント リストを削除する手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1** **Route Plan > Route/Hunt > Hunt List** の順に選択します。
- ステップ 2** 削除するハント リストを見つけます。[P.25-2 の「ハント リストの検索」](#)を参照してください。
- ステップ 3** **Delete** をクリックします。

ハント リストを削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 4** ハント リストを削除するには、**OK** をクリックします。削除操作を取り消すには、**Cancel** をクリックします。

**注意**

ハント リストが 1 つ以上のハント パイロットに関連付けられている場合、そのリストは削除できません。

**関連項目**

- [ハント リストの検索 \(P.25-2\)](#)
- [ハント リストの追加 \(P.25-5\)](#)
- [ハント リストへの回線グループの追加 \(P.25-8\)](#)
- [ハント リスト内の回線グループの順位の変更 \(P.25-12\)](#)
- [ハント リストからの回線グループの削除 \(P.25-10\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ルート プランの概要」